

渡名喜村小型焼却炉仕様書

1 設置箇所

渡名喜村焼却施設（渡名喜村字高田 2563-2）

2 規格

2-1 設置数量

1基

2-2 設計条件

①焼却対象物：一般廃棄物、廃プラスチック、木くず等

②火床面積：0.49 m²

③処理能力：49kg/h

④稼働時間：6時間程度/日

2-3 燃焼形式

①投入方法：連続投入方式

②燃焼室構造：水冷壁からなる連続投入炉

③燃焼方法：燃焼室に援助バーナーを備える

④空気供給：燃焼用ブロアー（手動式ダンパーによる空気量調整）による空気押込み方式

2-4 排ガス処理方式

サイクロン集塵機：乱流重力によるばいじんの除去（エゼクター方式による吸引）

2-5 温度管理

①連続温度表示計：燃焼室出口の温度を常に管理するため、連続温度表示計を設置する。

②助燃バーナー：燃焼室出口温度を常に 800℃以上になるように調整し、ダイオキシン生成を最小限に抑えるため、燃焼室にバーナーを設置する。

③アラーム：適正な炉内温度から逸脱した場合、迅速に対応するためのアラームを設置する。

2-6 連続投入方式

外気と遮断された投入装置（二重扉投入方法）を持ち焼却物を外気と接することなく投入することができること。

3 保証

設計上、製作上の不備に対して保証を設けること。但し、誤操作、整備不良、天災等により発生した故障等はこの限りではない。

4 製作・据付け等

①各機器と付属設備

②電気関係：制御盤より本体各機器の配線の配線工事（二次配線）

- ③オイル配管：オイル（灯油）タンクから各バーナーへの配管工事
- ④輸送：据付け位置までの輸送。但し、敷地内の搬入路の確保は渡名喜村民生課が指示する
- ⑤据付け工事：現地の据付け、組み立て、配線配管、塗装工事
- ⑥その他、小型焼却炉の据付けに必要な工事

5 試運転

据付け完了後、試運転を行い所定の能力を確認する。また、使用者が適切に運転できるよう、以下の整理とレクチャーを行う。

- ①安全管理（緊急停止、消火方法、緊急時の対応方法等）
- ②点検方法（日常点検、定期点検、消耗品、交換部品等）

6 焼却炉に対する法律への適合

焼却炉に対する以下の法律に適合するよう対応する。

- ①廃棄物処理及び清掃に関する法律
- ②ダイオキシン類対策特別措置法

7 設置期間

契約締結の日から令和6年3月29日

8 成果品

- ①完成図書2部、電子データは記録メディアで2式提出すること。
- ②記録メディアはCD-R又はDVD-Rとし、電子データはAdobe PDF、Microsoft Word又はMicrosoft Excelの形式で記録されたものとする。

9 その他

この仕様書に記載のない細部事項は甲乙協議のもと定めることとする。